

全国地域活性化支援機構 平成 28 年度事業計画

地域における地理空間情報の普及啓発、行政支援、並びに計測技術の新たなニーズへの対応と市場づくりに関する調査研究活動を通して、地域における地理空間情報社会の実現と市場創出型産業を育成し、地域での雇用創出と活力あるまちづくりを目指して、以下の事業を実施する。

1. 広報普及活動

- 1) ホームページの充実
- 2) 関係省庁及び関係団体への情報収集、要望活動
- 3) 広報誌・報道の有効活動
- 4) 当機構会員の技術者、保有機器に関する資料整備と公開

2. 新技術・新ニーズの調査研究

- 1) 新技術・新ニーズの情報収集、提供（情報収集と活用ツールの整備）
 - * 会員との連携による新ビジネス、新事業の開発
- 2) 新ビジネスモデルの構築、新規事業提案活動の促進
 - * 受注生産からの脱皮&建設関連業からの脱却
- 3) 異業種連携の促進

3. 行政支援活動

- 1) 行政支援体制の整備と特別会員（地方自治体）の拡大
- 2) 行政支援ツールの整備と普及
 - * 耐災害情報通信ネットワークの整備と ICT まちづくりの普及
 - * 避難行動要支援者運用システムの普及
 - * ため池管理支援システムの普及
 - * 道路舗装簡易ひび割れ解析サービスの普及
 - * 土砂災害危険調査と掘削法面補強設計・施工管理の普及

4. 技術認定等、技術者育成活動

- 1) 技術認定講習会の実施（技術認定証、技術者証の付与）
 - * KUMONOS 技術認定講習会
- 2) 地域技術者の育成と地域創設企業のレベルアップ

5. 地域創設企業の育成と諸研修活動

- 1) 会員向けセミナー（技術セミナー、経営セミナー）
- 2) 行政向けセミナー

～参考～

◎新商品、新事業への取り組みテーマ（H28.3.31 現在）

- ・ NTT 空間情報地図コンテンツ(GEOSPACE)を活用した事業創出
- ・ 橋梁診断カメラシステムを活用した橋梁診断
- ・ 赤外線カメラと KUMONOS を活用した建築物外壁診断
- ・ 地上レーザーを活用した商品開発（ソフト開発の促進）
 - * 斜面崩壊危険箇所調査、構造物老朽化調査、工場レイアウト等
- ・ UAV による撮影・図化と 3D 映像を活用した商品開発
 - * ため池管理業務、河川管理業務、遺構調査等
- ・ MMS を活用した商品開発
 - * 地籍調査の効率化の検討、道路安全施設調査、路面性状調査等
- ・ 公資産台帳整備と公会計システム
- ・ 農業用ため池管理システムの構築
- ・ 自動走行ボートを活用した商品開発
 - * 水資源調査、農業用ため池調査等
- ・ 漏水管理と水運用を目的とした上水道管理システム

◎異業種連携団体（H28.3.31 現在）

- ・ NTT 空間情報（株）：
 - 「GEOSPACE（全国デジタルマップ）再販事業者契約」
- ・ 国立研究開発法人 情報通信研究機構：
 - 「耐災害ワイヤレスネットワーク等開発システム普及覚書」締結
- ・ 一般財団法人日本機構：「地域の振興・再生・復興等の事業協力協定」

以上